

教育理念

「実学教育」

「人間教育」

「国際教育」

すべての授業・研修・学校行事等は、この理念をベースに組み立てられており、学校にとって大変重要な考え方です。

1) 実学教育とは

各々の業界で活躍することを夢見ている皆さんにとって、その業界で仕事をするための基本的な技術であり、知識です。また、資格を取得する必要がある場合は、それに合格しうる技術・知識を習得することが何より大切と考えています。

実践力となるために学力（技術力・知識力）を磨くわけです。一時間といえども無駄な授業はありません。まず、出席すること、そして授業に集中することが大切です。

2) 人間教育とは

いかに技術的に優れていても人間性に欠けていたら決して信頼される人間にはなりません。学校には、“今日も笑顔であいさつを”の標語がいたるところに掲示されています。

笑顔のあいさつから一日が始まり、人と人とのコミュニケーションが始まります。

難しい社会のしきたり・決まりも相手を尊敬し、信頼する当り前の行為からときほぐされてゆきます。

授業・研修等の種々のカリキュラムを通じて人を大切にする精神を育み、心の問題を考え社会人としての基本的なマナーはもちろん、ビジネスマインドをしっかりと持ち、社会人としての身構え、心構えをしっかりと持った人材の育成に力をいれています。

3) 国際教育とは

21世紀はボーダーレスの時代といわれています。あらゆるジャンルにおいて外国の方々とビジネスをする事が普通のこととなるでしょう。また、インターネットの利用も急激に増えることでしょう。国際化＝英会話とのみ考えるのではなく、コミュニケーションの手段として英会話（英語理解力）は大切な要素となりますが、相手のことを考え、相手の国のことを考えることも大切なことです。同時に自国のこと（歴史・文化・伝統）、自分のことを良く知り主張できることも大切です。つまり国際的な感性を学び知ることの方がもっと大切です。

留学生との交流・海外研修・英会話授業・インターネット利用等を通じて国際性を高め、国際的な感性を身につけてもらうことを理念としています。